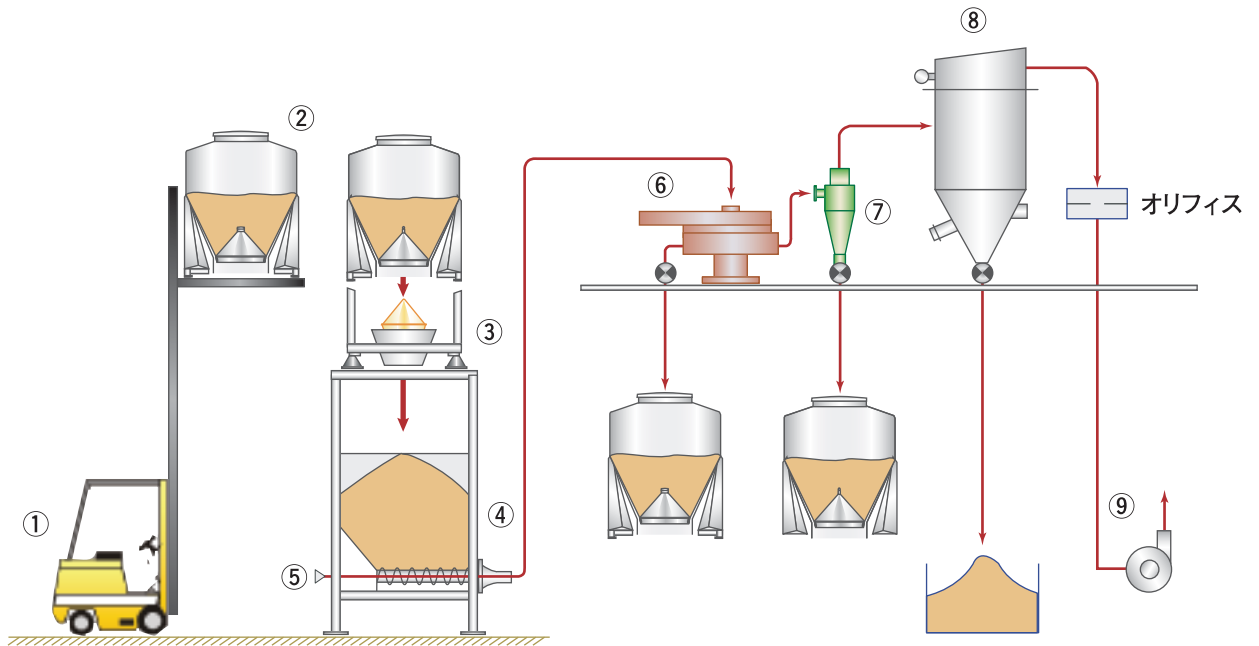
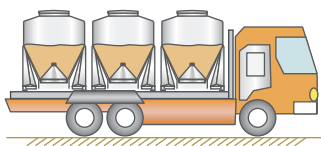


マトコン・空気分級機による大量処理



(原料)



- | | |
|--------------------|---------------|
| ① フォークリフト | ⑥ 分級機 (TC-40) |
| ② マトコンIBCコンテナ | ⑦ サイクロン |
| ③ マトコン排出ステーション | ⑧ バグフィルター |
| ④ 高濃度輸送装置 (SDF-65) | ⑨ ブLOWER |
| ⑤ 圧縮空気 | |

■ 対象粉粒体
食品、薬品、ファインセラミックス素材、電子材料

■ 基盤技術
分級／空気輸送／貯蔵／排出

■ 概要

原料はマトコン IBC コンテナ②に小ロットごと、もしくは種類ごとに貯蔵され、トラックにて搬送されてきます。フォーク①によりコンテナを排出ステーション③へ設置し、原料の全量排出を行います。排出された原料は高濃度輸送装置④から圧縮空気⑤を利用し、分級工程へ輸送されます。分級工程では、まず遠心力分級機⑥で粗粉・微粉に分かれ、微粉のみが再びサイクロン⑦へ送られて分級されます。このように用途に応じた粒度分布の粉体を分級操作によりつくり出すだけで、付加価値の高い製品を生み出すことが可能です。

■ 特長

(1) マトコン IBC システムを用いることで、小容量・多品種の原料を効率が良く扱うことができます。また、排出時の発塵も無く、マスフローが可能であり、定量排出を実現できます。

(2) 高濃度輸送装置は、空気消費量が少なく、末端の空気処理も容易です。

(3) 遠心力分級機により、シャープな粒度分布の製品が効率良く得られます。



分級機



高濃度輸送装置